

理数科科学プレゼンテーション研修



今年度はコロナ対策を徹底しながら、倉敷市芸文館と倉敷市立自然史博物館で実施しました

午前の部：講義@倉敷市芸文館

＼中部大学の井上教授にプレゼンテーションの講義をしていただきました／



開会行事



2年理数科の生徒がTA（ティーチングアシスタント）として参加してくれました。



井上教授からプレゼンテーションの方法、ポイントを教わります。



「未来をひらく先端科学技術」という本を用いて、相手へ伝える練習をします。



iPad を使って本の内容をプレゼンにまとめ、発表します。



伝える人数を増やして、プレゼンをしていきます。聞いている人は感想を伝えてあげます。

徒歩5分

午後の部：実践@倉敷市立自然史博物館

＼自然史博物館の展示物を使って、午前の講義で学んだことを実践していきます／



展示内容は岡山県のなりたちや生き物、昆虫、植物などです。興味を持った展示物について相手にどのように伝えるか考えます。その後、展示物の前でプレゼンをしていきます。生徒は講義で教わった4つのポイント「ジェスチャー・ポスター・ボイス・アイコンタクト」を意識しながら、展示物の説明や自分の思いを伝えるプレゼンを行っていました。



閉会行事

事後アンケートで、「プレゼンテーションのやり方がわかるようになった」と回答した生徒が100%、「人前で話すことに抵抗がなくなった」と回答した生徒が91%でした！

✿例年は川崎医科大学現代医学教育博物館で行っています。

